

阿見町道の駅基本計画の概要 (抜粋)

総務部企画財政課

目次

1. 道の駅整備の目的と基本的な考え方
2. 立地場所
3. 整備に関する基本方針
4. 管理運営に関する基本方針
5. 事業手法
6. 計画実現に向けた進め方

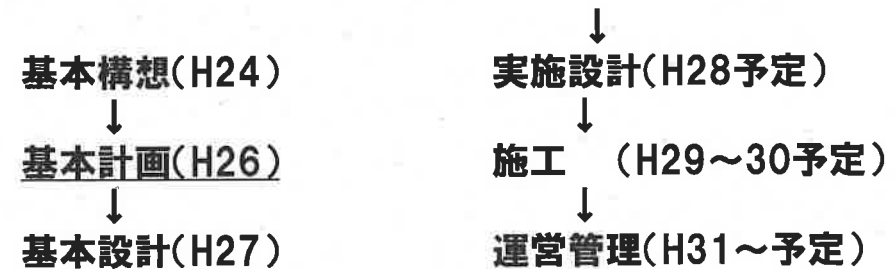
平成27年7月

1. 道の駅整備の目的と基本的な考え方

【基本計画の位置付け】

「阿見町道の駅基本構想」、「阿見町第6次総合計画」を踏まえ、道の駅整備の実現に向けた、整備や管理運営に関する阿見町の基本的な考え方を示すものである。

※個々の検討項目について厳格に規定するものではない。



阿見町「道の駅」基本構想（平成25年3月）

1. 整備の目的と整備の方針：地域資源を活かした「楽しさ」を創り、育て、触れる場の実現
2. 導入機能選定の考え方：最初から「あれもこれも」備えるのではなく、ニーズに応じて拡大
3. 立地場所選定の考え方：「ターゲットとなる顧客」「眺望」「来町者の誘導」「周辺環境等との連携」の視点から評価
4. 運営の考え方：顧客重視の運営姿勢、町内をあげての協力協調体制の構築、総合的にプロデュースできる人材の登用

整備目的と基本的な考え方

町内工業団地への企業立地、アウトレットの開業による来町者の増大等を好機と捉え、農業・商業・観光など地域の産業振興を図る

■コンセプト

- 阿見町民や周辺市村民等の地元客による地元産品ニーズへの対応
- アウトレット等を訪れる観光客による体験・交流ニーズへの対応
- 阿見町内外を行き来する道路利用者による休憩ニーズへの対応

あみと霞ヶ浦の魅力を創出・発信する地域振興拠点の実現